



— グレード5大会(G5) —

JAPAN JUNIOR GOLF TOUR 2012



2012 日本ジュニアゴルフツアー 8月 IN アジア取手 CC 組み合わせ及びスタート時間表

<大会インフォメーション>

選手の皆様！それから保護者の皆様！
この度は、本大会にお申込みいただきまして誠にありがとうございます。
組み合わせとスタート時間をご案内させていただきます。
ジュニア育成の新しいステージの創造に向けて、今後日本ジュニアゴルフツアーをより一層充実させますので宜しくお願い申し上げます

スコアラーのボランティア募集のご案内

※大会当日に、スコアラーのボランティア(兼乗用カート運転)として、保護者皆様から**1人**を募集いたします。ご協力いただける保護者の方は、[電話 090-6344-0178](tel:090-6344-0178) またはメール contact@jjgt.net までお知らせ願います。自分のお子様のカートに搭乗可能です。(ボランティアは昼食付)

- 大会会場:アジア取手カントリー倶楽部
- 試合日:平成24年8月25日(土)

[スタート:OUTコース ⇒ INコース]

(12歳以下男子、10歳以下男女:レディースティー(赤)5,356ヤード、パー72)

受付	・ 08:00~08:20
集合	・ 08:35(練習グリーン前)

組	時間	競技種目	選手氏名	出身地	所属団体名
1	09:00	12歳以下男子	○ <small>しもむら さとし</small> 下村 聡	東京都	江戸川区ゴルフ連盟 Jr.教室 篠崎第二小学校
		10歳以下男子	<small>いとう ゆうま</small> 伊藤 佑真	神奈川県	美しが丘小学校
		10歳以下男子	<small>さとう おおが</small> 佐藤 大我	埼玉県	権現堂川小学校
		10歳以下女子	<small>ひだか ももか</small> 日高 桃樺	宮崎県	宮崎市立本郷小学校

※○印の選手は、プレー進行のリーダーとします。プレー中、前後組のプレー進行を確認しながら、自分の組が遅れないようにリーダーシップをとっていただきます。

※各組のスコアラー(兼カート運転)のボランティアをして下さる親御様は、大会当日、大会本部からルールや注意事項などの説明がございますので、8時20分迄に練習グリーンの前にお集まりください。(スコアラーご希望の親御様は、次頁の「競技の条件」、「スコアラーの役割と注意事項」並びに「よくあるルールブック」などをご確認願います。)

※選手各自は、自分のラウンドスタート時間を確認の上、8時20分迄に出欠を届けてください。
なお、欠場される場合は、メール contact@jjgt.net または後ろの「大会欠場届」に必要事項をご記入の上、FAX 03-6380-5564までご送信ください。

◆大会の規定により、10歳以下男子、対戦相手のいない種目同士の2種目の優勝者を決定します。優勝者には2013年度春休み期間中に開催される「日本ジュニアゴルフツアーグランドチャンピオン全国大会2012」の出場権が与えられます。又、優勝者以外で70台をマークした選手には、「同グランドチャンピオン全国大会2012」への出場権が与えられます。

◆優勝の他、前半と後半の9ホールにおいて、男女全体で最低のアンダースコアをマークした選手には「ベストアンダースコア賞」を贈呈します。順位でタイが出た場合は、マッチング・スコアカード方式により、優勝者を決定します。(本ゴルフ場ではINコースといたします)

●マッチング・スコアカード方式とは、最終日の最終9ホールの合計スコア、最終6ホールの合計スコア、最終3ホールの合計スコアを比較して順位を決める方法です。それでも、同成績の場合は、18番ホールからのカウントバック方式により順位を決定します。

※ラウンド中は目土袋とスコップを常に携帯して目土を実行し、ラウンド後は、目地袋の砂は元に戻してください。

※受付の際には必ず保険証のコピー(又は学生証)が必要になりますのでご準備ください。(免税処理)

※ティーフラウンド

スタート位置	男子	女子
フロントティー	10歳以下～12歳以下	10歳以下～14歳以下
レギュラーティー	14歳以下	16歳以下～18歳以下
バックティー	16歳以下～18歳以下	

・但し、低学年のジュニア(幼稚園～2年生)については、競技委員の判断によって特設ティーフラウンドを指定する場合があります。

・選手の申し出により、上記スタート位置より遠いティーフラウンドを選ぶことを「可」とします。

・なお、年齢区分は、通常、自分自身の年齢区分にエントリーしますが、上の年齢区分にエントリーしても構いません。但し、実年齢区分より2区分以上、上の種目(例えば、14歳以下の選手が18歳以下に、12歳以下の選手が16歳以下に、10歳以下の選手が14歳以下に)までに出場できるものとします。

◎大会当日の緊急連絡先：090-6344-0178

☆今回の大会はすべて乗用カートを使用します。

☆各組には、親御様が安全運転要員兼スコアラーとして一緒に廻ります。

★JJGT大会では、正しいゴルフルールを教えたりする一方、悪いマナーやエチケットには厳しく対応させていただいております。みな競技会に相応しいマナーとルールをきちんと覚えていきましょう！



熱中症注意報



熱中症によりめまい、頭痛、脱力感、吐き気、意識障害、けいれんなどの障害が発生します。

水分補給

水だけではなく
塩分も同時に摂る工夫を！
大量の汗をかいた時には
スポーツドリンクが最適



体温調節

通気性、速乾性のあるウェア
帽子をかぶる
こまめに日陰に入る



体調管理

睡眠時間を十分に
食事は消化の良いご飯、麺類、パンなどを



熱中症は時に命に関わります。
具合が悪くなったら、
無理せず審判に申し出ましょう。

暑さによるトラブルを防ぐために

真夏の炎天下でのプレーでは体力が著しく消耗されるため、熱中症に対して十分な注意が必要です。熱中症は軽率に無理をしてプレーを続けると、適切な処置が遅れた場合は死亡に至るため、その危険性を認識しておくことが大切です。

熱中症は、必ずしも気温が高い日に発生するわけではなく、気温と湿度との関係が重要になります。ちなみに、気温が30℃の場合は、湿度が50%以上になると発症の確率が高くなるので、気温と湿度の状態を把握することが予防の第一歩です。熱中症の初期症状は、足や腕に痙攣が起こり、続いて失神や目まい、疲労感、頭痛、吐き気のいくつかの症状がともなって現れ、この段階で、すでに生命に危険な状態にあります。

まずは、熱中症にかからないよう予防に努め、思い当たる症状が感じられたら、無理をせず、速やかにプレーを中止するように心がけましょう。

熱中症の予防法

- ◆ 水分の補給をしっかりおこなう。
炎天下のスポーツでは、1時間に1.5Lの水分が失われます。試合前後に体重がほぼ変わらない状態が理想的です。
- ◆ 水分の補給はこまめにおこなう。
試合前:1時間ほど前から、15分ごとに150mlずつとりましょう。
試合中:カート移動中は必ず水分を摂りましょう。
試合後:スポーツドリンクなどにより水分と一緒にエネルギーを補給しましょう。
- ◆ 飲み物を選ぶ。
飲み物に適したもの:10℃ぐらいのミネラルウォーター、スポーツドリンク
飲み物に適さないもの:清涼飲料水(糖分を多く含んだもの)、カフェイン類
- ◆ 試合前の食事に気をつける。
試合2時間前には食事を済ませ、ご飯、パン、麺類などの消化の良いエネルギー源となるものをとりましょう。味の濃いものや油っこいものは避けましょう。
- ◆ 服装に気をつける。
ウェアは通気性がよく、熱を吸収しないものを使用しましょう。
- ◆ 必ず帽子をかぶる。
- ◆ 長時間、日光に当たらない。
1時間に1度は、日陰に入り体を冷やしましょう。
- ◆ ひどく汗で濡れたシャツは着替える。
- ◆ ホールアウトしたのち次のホールへ移動中には、首筋に氷嚢や冷たいタオルを当てて体温を下げましょう。
- ◆ 試合後は、自分のコンディションをチェックし、ストレッチやアイシングをおこなう。
- ◆ 試合前日は、しっかり栄養を摂り、早めに就寝する。
- ◆ 気分が悪くなったら、決して無理せず、競技委員に申し出る。

日本ジュニアゴルフツアー (JJGT)

《競技の条件》

1. ゴルフ規則
日本ジュニアゴルフツアー(以下「JJGT大会」という)は日本ゴルフ協会ゴルフ規則及びこの競技のローカルルールを適用する。
2. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
3. 使用球の規格
選手の使用球は最新のJGA公認球リストに記載されているものでなければならない。ただし、限定使用球条項は適用しない。この違反の罰は競技失格。
なお、同一ブランド・同一タイプの球を使用しなくても良い。
4. 使用ドライバーの規格
JJGT競技において選手が使用するドライバーの規制はしない。
5. スタート時間
基本的にスタート時間の10分前には、必ずティーインググラウンドに待機する事。ゴルフ規則33-7に規定するような、競技失格の罰を免除するような正当な事情がない時は、選手が自分のスタート時間後5分以内にプレーできる状態でスタート地点に到着した時の遅刻の罰は最初のホールで2罰打。なお、5分を超える遅刻に対する罰は競技失格とする。但し、大会競技委員長の判断により、プレーは可能とする場合もある。
6. 競技終了点
本競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
7. マーカーとスコアカード
マーカーは選手のスコアを正確にホール終了ごとにスコアカードに記入しなければならない。スコアはホールごとにマーカーとスコアラーに必ず伝える。スコアカードを失くした場合の罰は、正当な理由がない限り、最終ホールに2罰打とする。
8. 乗用カートの使用(ボランティア父兄がスコアラーとして運転して頂きます)
選手はスコアラーの運転するカートに乗車し、移動することが出来る。
9. ホールとホール間の練習禁止(規則7注2)
選手はプレーを終えたばかりのパッティンググリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならない。この違反の罰は2罰打とする。
10. 9H終了後の打球練習の禁止
選手は9H終了時点から、残り9H開示までの間に打球練習場を禁止する。ただし、パッティング練習場の練習は可とする。なお、競技中の間には保護者あるいは第3者のいかなる人からもアドバイスを受けてはならない。この違反の罰は2罰打とする。
11. プレー中断と再開
除悪な気象状況にあるため、ゴルフ場の決定によりプレーが中断となった場合、ボールにマークして競技委員の指示に従う事。競技の再開も同様とする。
この条件の違反の罰は競技失格となる。
12. プレーの遅延(スロープレー)
プレーヤーは不当に遅れる事なく、ゴルフ場がプレーのペースについてのガイドラインを決めている時は、それに従ってプレーしなければならない。
なお、1ホールのプレーを終えた後ティーイング・グラウンドからプレーするまでの間もプレーを不当に遅らせてはならない。前の組と著しく間隔があいた場合、競技委員によりプレーのスピードを速めるように警告する。その後改善が見られない場合、その組全員に初回の違反で1

罰打、2回目の違反で2罰打、3回目の違反で競技失格とする。

13. 距離測定器

プレーヤーは残りの距離やホールアウトを確認する目的などで距離測定器を使用することはできない。

14. 競技ティーマークは下記を目安とする。

15歳～18歳男子(6300Y～6400Y)

13歳～14歳男子、15歳～18歳女子(5600Y～5700Y)

10歳～12歳男子、10歳～14歳女子(5200Y～5300Y)

6歳～ 9歳(3000Y～4800Y)

※ ゴルフ場より多少異なる場合がある。

※ 自分の歳より上の歳でのティーマークからプレーすることは、同伴選手に迷惑をかける場合認める。

《JJGT ローカルルール》

1. [パー3倍ルール]

そのホールにおけるパーの3倍を打った場合、その場所でピックアップし、ホールアウトしなければならない。

2. バンカーで3回打っても打ち出す事が出来ない場合、1ペナルティーでホールに近づかない外側の2クラブレンジ以内に球をドロップしなければならない。

3. 隣のホール又は急斜面など、プレーヤーが打てないと判断した時、2ペナルティーで本コースにドロップしてプレーする事が出来る。(判断はプレーヤーがする)

4. ゴルフ場によっては、ゴルフ場のローカルルールを適用することがある。

《注意事項》

1. ゴルフ場へ来たら、フロントへ行き挨拶をする事。室内は必ず帽子を取る事。

(JJGTの受付の際にも同様)

2. プレー中は必ず帽子を着用すること。

3. 目土袋を持参する事。(コース中も持ち歩き目土をする事)

4. ゴルフ場では大きな声を出したり、他の人の迷惑になったりするような行動をしないこと。トイレ・浴室を使用した場合、必ずきれいにすること。

5. 競技終了後はアテストをしてから表彰式を行うので、帰宅しないこと。

6. 締切後のキャンセルは利用の如何を問わず、認められない。

7. 大会当日、病気その他の理由で出場できない場合は、大会本部へ必ず連絡する事。連絡が取れない場合は、組合せの後ろに添付されている欠場届をFAXにて連絡し、必ずコースへも電話で連絡する事。

※ 無断欠場した場合は、以後の大会への出場を認められないことがある。

8. 前日・当日の風・大雨・雷・雪などの天災で大会開催不可能な時は、改めて代替日を設け開催する。代替日が都合に合わない場合、向う6か月間、別の大会に振替えることを認める。但し、大会開催中に起こった天災の場合、少しでもプレーが進行した時は競技を行ったものと同等の扱いをする。

また、9Hの競技が終了していれば、その競技は成立したものと見なす。

スコアラー(競技委員)の役割と注意事項について

- ◎スコアラーの一番重要な役割は、事故や怪我が起こらないようにする事です！
 - ・具合が悪くなる前に、こまめに観察し、子供たちの変化に敏感になって下さい。
 - ・カートの運転は絶対にさせないで下さい。
- ◎ハーフラウンドの所要時間は2時間15分以内を厳守させます！
 - ・基本的にキャディ業務はしませんが、進行上の都合で遅れる場合は、指示したり、バンカーをならしたり、旗を持ったりする事はお願いします。
 - ・前の組と著しく間隔があいた場合、スピードを速めるように注意して下さい。その後も改善が見られない場合は、その組全員に初回の違反で1罰打、2回目の違反で2罰打、3回目の違反で競技失格となります。
- ◎選手にアドバイスをしてはいけません！
 - ・打ち出し方向、傾斜、クラブ選択、カップライン、風向き等のアドバイスやスイングに対するジェスチャーもしてはいけません。これによるスコアへの影響の責任が及んだ場合、取り返しのつかない事態になります。
※但し、規則やハザードの位置及びパッティンググリーン上の旗竿の位置などについての情報はアドバイスではありません。
 - ・グリーンオンした選手のパターを持っていってあげること意外は、クラブを取ってあげてはいけません。選手には、常に2～3本のクラブを持って行動するように指導して下さい。
- ◎マーカーを指定するので、各ホールマーカーのスコアと自分のスコアを数えさせマーカーとスコアラーにスコアを伝え記入させて下さい！
- ◎スコアを数えてあげます！
 - ・特に小さい選手は打つ数も大変多いですから、数え間違えのないように注意を払ってください。
 - ・不正改ざん打数はもっとも悪質な行為ですので、注意を怠らないようにして下さい。
- ◎ロストボールに注意して下さい！
 - ・ボール探しは規定ルールで5分以内です。
 - ・藪の奥深くまで入らないようにさせて下さい。思わぬ小動物がいることがあります。特に一人でさせてはいけません。
 - ・ロストまたはOBの可能性がある場合は、必ず暫定球を打たせて下さい。
- ◎JJGTのローカルルールやJGAのルールのもとに進行して下さい。
- ◎後半ラウンドが終了しましたらアテスト作業があります。
 - ・まず、クラブや備品の忘れ物がないか確認させ、クラブカードにサインさせて下さい。
 - ・クラブハウスに戻って来たら、アテスト会場に行くように指示して下さい。
- ◎子供のトラブルや何か困った事があった時は、当ゴルフ場のマスター室に連絡をして下さい。JJGTの担当者が対処させていただきます。 **—JJGT ローカルルール—**
 1. **[パー3倍ルール]** そのホールにおけるパーの3倍を打った場合、その場所でピックアップし、ホールアウトしなければならない。
 2. **[バンカーで3回]** 打っても打ち出す事が出来ない場合、**1ペナルティー**でホールに近づかない外側の2クラブレンジ以内に球をドロップしなければならない。
 3. **[急斜面]** など、プレーヤーが打てないと判断した時、**2ペナルティー**で本コースにドロップしてプレーする事が出来ます。(判断はプレーヤーがします。)
 4. ゴルフ場によっては、ゴルフ場のローカルルールを適用することがある。

競技委員、ありがとうございました！！

よくあるルールブック

- OBの場合、必ず暫定球を打つ。どちらかあやしい場合、又はロストの可能性のありそうな時も**暫定球**を打っていきます。
- 修理地、サブグリーン、プレー禁止区域に行った時は必ず**ニアレストポイント**を取り、**1クラブ以内**にドロップさせてください。
 - ※ニアレスは打つクラブで取りますが、1クラブはドライバーで取ることが出来ます。
 - ドロップした際に、落下地点から2クラブ以上転がった時、再びドロップしなければなりません。2回ドロップしても転がる場合は、落下点にプレースします。
- 処置の分からない時は**2ボールプレー**をして行く事。
- ウォーターハザード、ラテラルウォーターハザードについて
 - ・**ウォーターハザード・・・黄色**の杭や線。(処置)1罰打のもと、次の中から1つ選択します。
 - a. 最後にプレーした所の出来るだけ近くで球をプレー(打ち直し)
 - b. 球がウォーターハザードの境界を最後に横切った地点とホールとを結んだ線上の後方に球をドロップする。 ※ウォーターハザードは池の前へ行くことはありません。
 - ・**ラテラルウォーターハザード・・・赤色**杭。(処置)上記のa、bに加えて、cの選択可能。
 - c. ラテラルウォーターハザードの最後に横切った地点から、ホールに近づかないで2クラブ以内に球をドロップします。又は、最後に横切った地点の対岸にドロップします。
- アドバイスとは
 - a. プレー上の決断
 - b. クラブの選択
 - c. ストロークの方法をプレーヤーに影響を与えるような助言の示唆。規則や距離、周知のこと(例えば、ハザードの位置やパッティンググリーン上の旗竿の位置など)についての情報はアドバイスではありません。
 - ・AさんはBさんに「ここからあの池を越えるのに何ヤード打たなければならないか」と聞きました。この場合Aさんは罰を受けますか? ⇒ **Aさんはアドバイスを求めたので2罰打**。
「ここから池の端まで何ヤードあるか」というような2点間の距離についての情報を聞くことはアドバイスの違反とはなりませんが、「何ヤード打たなければならないか」と、プレーする距離をきくことはアドバイスの違反となります。
- フェアウェーにあった球がカラスや犬によって持ち去られてしまう。**(ロストボールの扱い)**
カラスや犬は局外者です。局外者によって動かされた球は罰なしにリプレースしなければならない。球がすぐ取り戻せない場合は別の球に取り替えることが出来ます。
球が動かされた箇所が確定できない場合は、球があったと思われる箇所に出来るだけ近いところにドロップしなければならない。
※但し、球が局外者に動かされたか確実にしなければならない。確実にない場合は、あるがままの状態プレーする。
※なお、打ち直しのできないコースに限り、マーカ―と競技委員のどちらかの確認がとれた場合は、1罰打で紛失球として最後にあったと思われるところでドロップし、プレーします。
- バンカー
 - ・バンカー内でボールが近接した場合(ホールからBよりAの方が遠い)
AはBに球を拾ってもらえることが出来る。Bは球をマークして拾上げ、Aがプレーした後、元の位置にリプレース。Bのライが変えられていたら、Aは元の状態にします。
※マークが飛んだ時、その場所と思われる所にリプレース。
 - ・脱出に失敗して、怒ってクラブを叩きつけた場合は、**2罰打**が付きます。
 - ・OBで暫定球を打つ場合、暫定球を打つ前にバンカーをならす事が出来ます。
- グリーン上で、ストロークした球がホールに立てられている旗竿に当たった場合は**2罰打**。
- 誤所からプレーしてしまった時の処置:**2罰打**が付き、誤りを訂正することなくそのままホールアウトしなければならない。

※諸事情により、ご参加できない選手は、お早めに「大会欠場届」を出してください。

FAX送信先:03-6380-5564

大会欠場届

2012年 8 月 日

◎大会名:2012 日本ジュニアゴルフツアー 8月 IN アジア取手カントリー倶楽部

JJGT 大会本部 殿

出場種目: 歳以下 男 ・ 女

選手名: _____

所属団体: _____

連絡先: _____

下記理由により大会を欠場します。

理由: _____

ジュニアの未来を創造する

JJGT 日本ジュニアゴルフツアー

■OUTコース・INコースのご案内

河川敷コース。利根川の河川敷につくられた池の多い27ホールです。アウトは距離がたっぷりありパーチャンスが少なく、フラットなため力みやすいです。目標を正確にとらえ点在する池に注意することです。インはポプラ、アカシアの木立ちが多いテクニカルなコースです。西コースはすべてのホールに池があり、プレーヤーに大いにプレッシャーを与え、距離よりも方向性が大事です。

アウト	1	2	3	4	5	6	7	8	9	TOTAL
PAR	4	3	5	4	3	4	5	4	4	36
Back	423	187	500	338	196	310	551	447	321	3273
Reg.	390	169	474	318	174	306	536	433	300	3100
Ladies	356	141	411	298	159	279	516	400	270	2830
レイアウト										
イン	10	11	12	13	14	15	16	17	18	TOTAL
PAR	4	5	4	3	4	4	3	5	4	36
Back	451	500	339	149	382	421	208	541	390	3381
Reg.	397	484	314	131	364	372	187	519	388	3156
Ladies	371	448	271	120	332	370	176	473	365	2926
レイアウト										

ジュニアの未来を創造する！

Japan Junior Golf Tour